

24時間耐久モーターレースのリモートプロダクションに『Monarch EDGE』を採用 AI Kamel Systems 様

スペインのAI Kamel Systems (アル・カメル・システムズ) 社は、モータースポーツにおけるタイムキーパー兼ライブグラフィックス制作会社です。同社は世界最高峰の24時間モーター耐久レースにて、Matroxの『Monarch EDGE』を使用し、高速被写体の同期ビデオ転送とリモートプロダクションを実現しています。

マルチカメラ映像の完全同期と低遅延伝送をローコストで実現

バルセロナを拠点とするAI Kamelは、テレビやWeb放送向けの国際的に有名なモータースポーツ競技のタイムキーパーとグラフィックスの提供、および報道を専門としています。『Monarch EDGE』のエンコーダーとデコーダーの組み合わせにより、制作スタジオと1,000km以上離れたフランスのレースサーキット間で、マルチカメラ映像の低遅延伝送を簡単に、ローコストで実現しました。

同社が『Monarch EDGE』を採用した決め手は、マルチカメラ映像を一組のエンコーダーとデコーダーにより、高品位に完全同期させ低遅延伝送できる点です。スペインのAV機器取扱会社であるBroadcast Multimedia社を経由して、『Monarch EDGE』を評価した同社はこの点を確認し、24時間耐久レースに相応しいデバイスとして確信を持って採用しました。



サーキットと本社制作センター間で遅延なく放送信号にグラフィックを合成

サーキットでは、『Monarch EDGE E4』(4:2:2 10ビット対応)エンコーディングデバイスに対して、複数のカメラやマルチビューデバイスから4つの1080i50 SDI信号が送られます。次に、『Monarch EDGE E4』エンコーダーは、独自のWAN経由でビデオ信号をバルセロナのAI Kamel制作センターに設置された『Monarch EDGE D4』デコーダーに送信します。制作センターでは、フィードを使用してレースサーキットでのリアルタイムアクションを参照し、最終的に遅延なく放送信号にグラフィックの合成ができます。グラフィックは、同じくサーキットに設置され、バルセロナからリモートで操作されるグラフィックサーバーを使用して合成されます。



映像信号の完全同期によりさまざまなワークフローに統合可能

『Monarch EDGE』は完全に同期された信号を送信できるため、AI Kamelはそれを他の種類のスポーツイベントのさまざまなワークフローに統合できます。他のケースでは、『Monarch EDGE』を使用して、バルセロナのAI Kamel制作センターからリモートサーキット制作センターにコンテンツを送信します。この場合、Vizrt Viz Engine 3.11レンダリングエンジンとデザインツールによって生成されたグラフィックは、1080i50の2つの同期信号 (Fill + Key) を介して『Monarch EDGE』エンコーダーに供給されます。その後、信号はサーキットにある『Monarch EDGE D4』デコーダーに送られ、常に元の画像のインターレースが維持されます。そこから、信号はビデオミキサーのDSK入力に接続され、バルセロナでリモート生成されたグラフィックを放送信号にリアルタイムで統合できます。

今後もモータースポーツ競技のリアルタイムビデオ制作・グラフィックス提供に不可欠な『Monarch EDGE』

AI KamelのマネージングディレクターであるNacho Puig氏によると、『Monarch EDGE』は同社のリモートプロダクションワークフローの重要な追加要素となっているとのこと。「『Matrox Monarch EDGE』により、AI Kamelは世界で最も視聴率の高いモータースポーツ競技の一部にはほぼリアルタイムのビデオ制作とグラフィックスを提供する能力が大幅に向上しました」とPuig氏は述べています。「優れた品質のビデオを維持しながら、わずか数フレームの“glass-to-glass”（映像がカメラのレンズに入ってから表示装置のモニターに映し出されるまでにかかる時間）の低遅延を実現できたことは特に印象的でした」。AI Kamelはさらに、今後も注目度の高いモータースポーツ競技に欠かせない『Monarch EDGE』エンコーダーとデコーダーのペアを活用する予定であると述べています。



Matrox Monarch EDGEについて



最新の配信環境に最適化された4K/マルチHD配信及びリモートプロダクション向けエンコーダーです。H.264エンコーダーは汎用性が高く、様々な環境に対応することができ、異なる機器間における相互運用の安定性という点で、最良の選択肢であるといえます。4Kの映像配信やマルチカメラ配信、リモートプロダクションなど、多くの用途でご活用いただけます。



ジャパンマテリアル株式会社 グラフィックソリューション部

E-mail : sales-it01@j-material.jp URL : <https://jmsgs.jp/>

東京本部 〒102-0082 東京都千代田区一番町5-3 アトラスビル4F

名古屋営業所 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-24-5 第2森ビル8F

※記載されている内容は予告なしに変更される場合があります。※記載された商品名は各社の商標または、登録商標です。